

最後に、中高生の皆さんへ、YA 担当からおすすめ本をご紹介します。

ちなみに…
YAとは「Young Adult」の略。
コドモ呼ばわりは失礼だけど、
オトナと呼ぶにはちょっと早い、
つまり皆さんのような年代の
人たちを指す言葉です。

- ◇中学生から高校生まで面白く読めるはず…というものを選びましたが、なんとなく難易度が低い順に並べてあります。
- ◇一部の本は、都合により表紙画像を掲載していません。ご了承ください。

『盗賊会社』

星新一/作 和田誠/絵 理論社

ショートショート（とても短い小説）の名手による小説集。一話があっという間に読めるけど、一度読んだら止められない。朝起きて1話、目的地への移動時間に1話、もしかしたら5話くらい。寝る前にもう1話…。いや、面白すぎて「1話だけ読もう」ができないかも？現実の世界とショートショートの世界を何度も往復してみてください。

『子どもお悩み相談会 -作家7人の迷回答-』

角田光代, 高野秀行ほか/著 中央公論新社

「夏休みの宿題ギリギリにやる派はダメ?」「趣味がありません」「大人になるって楽しい?」など身近なお悩みに、7名の作家さんがそれぞれの見方で「こう考えたらどう?」と回答してくれています。自分にはなかった視点で悩みを解決できるかもしれません。肩の力を抜いてくれる1冊です。

『科学目線 -上から、下から、ナナメから-』

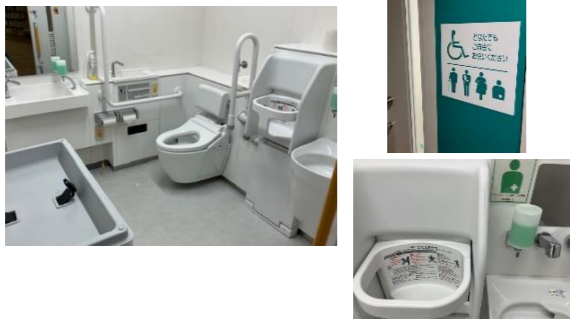
元村有希子/著 毎日新聞出版

「科学記者」として活動する著者によるエッセイ集。2019年から2023年までのトピックスについて綴った、短いエッセイが112本も入っています。ウクライナ情勢やコロナ禍といった印象強い出来事や、「多様性」や「持続可能性」といった近年よく耳にする言葉に、科学目線のフィルターをかけてみると…? 世の中を新しい視点から見ることができるようになるかも。

☆最後の おまけコーナー

中央図書館、実は床だけではなく、**トイレ**もキレイになりました。
気持ち良く使えるピカピカのトイレ、いつまでも保ちたいものですね…。

こちらは、
どなたでも使える →
「多目的トイレ」です。
誰もが使えるよう、
いろいろな設備が
あります。



◆YA コーナーにはこんな本も。
世界をウンコから覗いてみませんか?

『ウンコの教室
-環境と社会の未来を考える-』
湯澤規子/著 筑摩書房
(ちくまプリマー新書)

お問い合わせ：富士宮市立中央図書館 TEL:0544-26-5062

YA 通信

新学期特別号

令和6年3月31日発行

富士宮市立中央図書館 YAコーナー
〒418-0067 静岡県富士宮市宮町13-1 電話:0544(26)5062
図書館ホームページ <http://www.fujinomiyalib.jp/>
上の二次元コードからもアクセスできます。



☆半年以上の長い工事を経て…

中央図書館の「床」が
キレイになりました。



そして…

YA コーナーも、ちょっとリニューアルしました!

遠くからでも
良く見える
ディスプレイ(表示)が
登場!
僕たちキャラクターも
ステキな目印でしょ?
これでYAコーナーに
迷わず一直線で
行けるね!



案内図も
見やすくなりました。
あなただけの
←とっておきの一冊を
手に取るため
お役立てください!

これと、



「ディスプレイがある
2本の柱の間が
YAコーナー」と
覚えてくださいね!

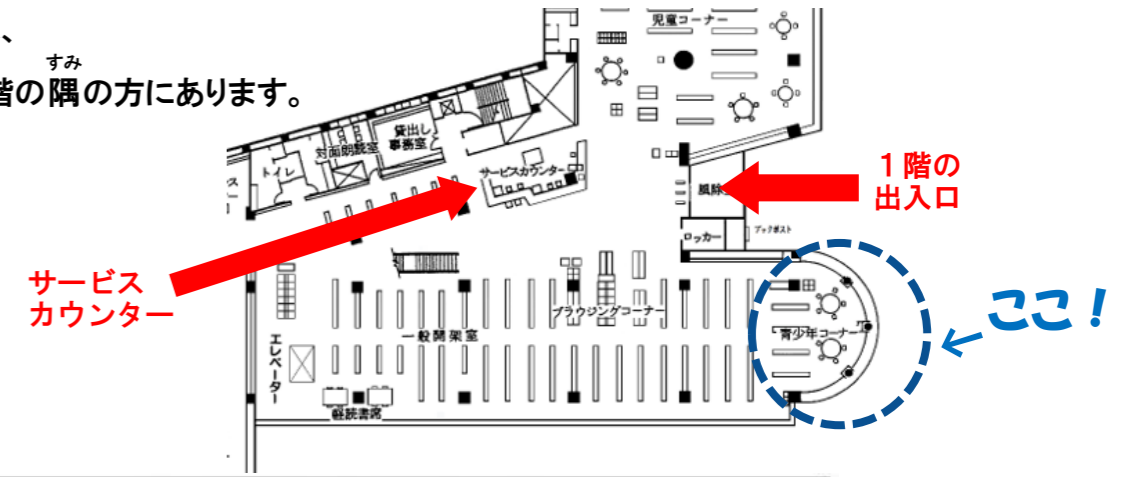


中央図書館 YA コーナー 大図解!



YA コーナーの案内図を大掲載!
 新学期からはこれを片手に、
 YA コーナーをたくさん使ってくださいね!

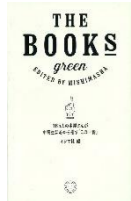
★YA コーナーは、
 すみ
 中央図書館1階の隅の方にあります。



◆TIPS◆

「面白い本を教えて!」
 というお問い合わせは、
 大人の方からお子様
 からいただきます。でも、
 「何を面白いと思うか?」
 は、本当は一人ひとり
 違うハズ…。

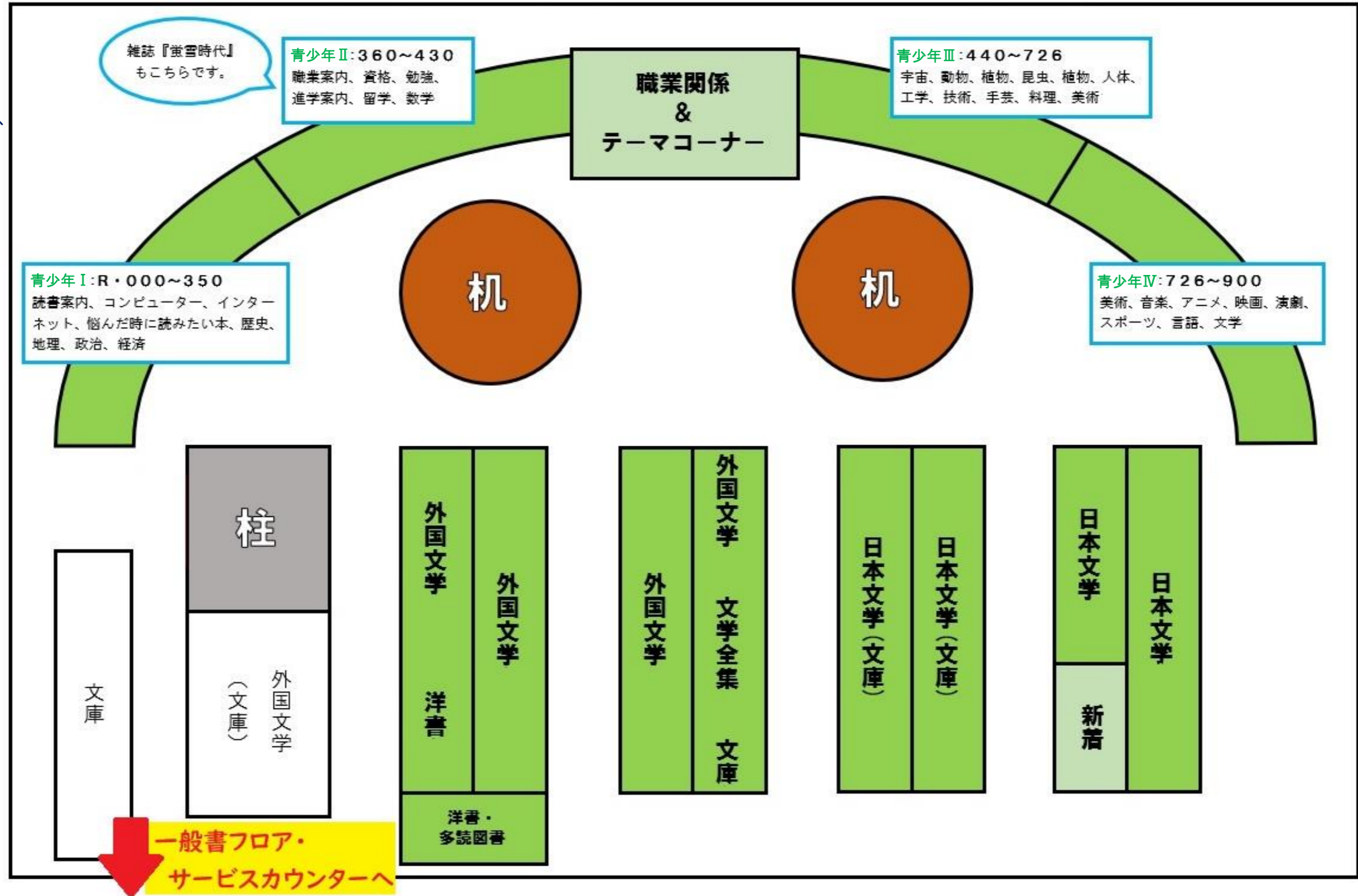
誰とも違うあなただけの
 「面白い」を見出すため、
 読書ガイドの本が
 お役に立つでしょう。



『THE BOOKS green
 -365 人の本屋さんが
 中高生に心から推す
 「この一冊」-』
 ミシマ社/編 ミシマ社



『つながる読書
 -10 代に推したいこの一冊』
 小池陽慈/編 筑摩書房
 (ちくまプリマー新書)



◆はみだりコーナー: 担当が最近個人的に面白いと思った YA コーナーの本

『いくつ分かる? 名作のイントロ』

中江有里/監修 明治書院

『SNS の哲学 -リアルと
 オンラインのあいだ』

戸谷洋志/著 創元社

『君たち文系はどう生きるか -東大で

「鬼」と呼ばれた教授が伝える人生に生きる授業と
 成長へのヒント』 荒巻健二/著 昭和女子大学出版会

◆物語の冒頭 (イントロ) を読む時の胸の高鳴りは
 テーパパーの門をくぐる時のワクワク感に
 似ていると思いませんか?

◆知りたい? 「♡ (いいね)」が
 もたらす心のもやもやの正体。

◆文系 or 理系を問わず、学校の勉強に
 ナストや受験以上の意義を見出したい
 あなたへ。高校生以上にオススメです。